

令和3年度事業計画

【まえがき】

本会は、管理栄養士・栄養士によって組織されており、県民の健康づくりに貢献する職能団体として、その使命は、食に関することをとおして、県民の栄養改善、健康の保持増進、生活習慣病の予防・改善に努めることにある。よって、管理栄養士・栄養士の社会的使命はますます高まりをみせ、その使命の達成に向けて努力することが求められる。

厚生労働省が公表した「健康寿命」の結果から本県は、男女ともに下位から脱し、改善しつつあるものの、依然として「平均寿命」では、男女ともに全国最下位となっている。このことから今後も更なる健康寿命延伸も含め、短命県返上が最重要課題ととらえている。青森県健康増進計画「健康あおもり 21(第2次)」を推進し、県民の健康づくりを図るには、「健康啓発」が大切であり、全県的な取り組みが必要である。県民一人ひとりはもちろん、あらゆる組織団体が連携し、声を上げていくことが最重要である。

本会は、管理栄養士・栄養士が、全ての人びとの「自己実現を目指し健やかによりよく生きる」とのニーズに応え、保健・医療・福祉及び教育等の分野において、専門職業人としての倫理と科学的かつ高度な技術に裏付けられた「食」と「栄養」の指導をおして、県民の公衆衛生の向上に寄与することを事業目的としている。

【事業の概要】

令和3年度の事業計画も、公益社団法人として目的を達成することの自覚をもって策定する。

今年度は、感染症予防対策と今後も広く会員の学びの機会を設けることを目的に、本部、地区、職域開催の研修等において、本県栄養士会としてオンライン研修会の体制を構築する。県民に向けた重点事項としては、県民運動として取り組んできた減塩プロジェクト活動の中間評価を基に、今後の更なる活動につなげる。また昨今の地域包括支援に管理栄養士・栄養士が携わる上で、多職種との連携、かつ適切な栄養管理が実践できる人材育成とフレイルをはじめとする要介護予防にも努める。また今年度5年目となる「栄養の日・週間」にも積極的な関わりをもち、県民への更なる健康啓発に力を入れる。組織の基盤である会員増に向けた取り組みにも積極的な姿勢で臨む。また近年、多発する自然災害により、余儀なく避難される国民への食支援活動として日本栄養士会の「JDA-DAT」活動に助勢し、本県栄養士会としての組織強化、さらにスタッフのスキルアップを図り、県との協力体制を図りたい。

各種事業については、達成状況等についての評価をすることとする。

公益目的事業 「県民の栄養改善、疾病予防及び健康増進を図るための普及啓発及び管理栄養士・栄養士の資質向上に関する事業」

<事業の目的>

近年の青森県および全国的に抱える栄養課題を整理し、真摯に受け止め、管理栄養士及び栄養士がそれらの課題に適正に対応し、県民の栄養改善、疾病予防及び健康増進が図られるよう、普及啓発と管理栄養士・栄養士の資質向上に関する事業を行うことを目的とするものである。

<事業の内容>

1. 管理栄養士・栄養士の資質向上のための研修事業

管理栄養士・栄養士が行う栄養指導・助言の質を高めるため、管理栄養士・栄養士の知識や技術向上に関する研修会等を開催する。

1-1 栄養学術研究会

管理栄養士・栄養士及び栄養に関心のある県民が一堂に会し、広く健康と栄養または食に関する知識を得る。今年度は秋の研修会も企画し、職域研修会、生涯教育研修会、初任者研修会とタイアップし、より充実した研修内容を盛り込み開催する。

1-2 生涯教育研修会

管理栄養士・栄養士が常に最新の知識や技術を学び得るための研修会

1-3 栄養ケア活動支援整備事業

地域包括支援システムへ管理栄養士・栄養士が参画し栄養ケアを充実させるための研修会の継続（昨年度までに全地区で開催され一応の体制が整えられた）

1-4 初任者研修会

管理栄養士・栄養士として初めて働く初任者に対して仲間の技術的サポートと業務の検証を目的に、先輩管理栄養士による指導でのスキルアップ研修会

1-5 各地区及び職域会が企画運営する研修会

各地区及び各職域で行う研修会で、より地域性、専門的な研修を行う。

1-6 栄養ケア・ステーションスキルアップ研修会

あおもり栄養ケア・ステーションの登録者を中心にスキルアップのための研修会

1-7 その他委託事業等で行う研修会等

協賛業者等の委託で行う研修会

2. 普及啓発事業

県民の生涯をとおした健康づくりの実践、生活習慣病の疾病予防策等に関して調査研究するとともに、以下により、管理栄養士・栄養士の活動PRと、県民の栄養改善、疾病予防及び健康増進に関する普及啓発に取り組む。「健康日本21（第2次）」「健康あおもり21（第2次）」普及推進等や、本会が行う減塩プロジェクト活動や食育活動などが該当する。

2-1 栄養相談対応事業

電話やメール又は出向き、県民からの栄養に関する相談を受け、本会の管理栄養士又は栄養士が適切な指導・助言を行う。また、毎年度、各市町村が主催する健康まつり等においても、ブースを設け、栄養相談対応・食生活診断を行う。

・栄養相談対応事業

電話やホームページを利用し、広く県民からの栄養・食事相談に対して適切に対応。

・「健康日本21（第2次）、健康あおもり21（第2次）普及推進事業

各市町村主催の健康まつりへの参画

・減塩プロジェクト事業

青森県栄養士会が独自で、県民の健康寿命アップのために塩分の摂取量の減少を目標に、親子料理教室などの減塩を目指した取り組みをする。

2-2 管理栄養士・栄養士派遣事業

本会会員の中で一定要件（生涯教育研修会受講済み等）を満たして、講師派遣登録している者を、各種団体が行う講演会、研修会等における栄養改善に関する講師等として派遣する。

また、各種団体との委託契約に基づき、本会会員の管理栄養士又は栄養士を派遣し、栄養相談を受け、栄養ケアや保健栄養指導等の適切な指導・助言を行う。また健康増進事業に協力する。また、災害時を想定した管理栄養士・栄養士の活動にも取り組みを行う。

・栄養ケア・ステーション（特定保健指導、低栄養予防事業、後期高齢者医療保健事業等）

・青森県委託事業

2-3 情報提供事業

一般県民を対象とした各種講演会・セミナー、調理実習等の開催、ホームページにおけるヘルシーレシピの紹介、本会の広報誌の配布を行う。また今年度も「栄養の日（8月4日）・週間（8月1～7日）」全国イベントに参画し県内においても行う。さらに管理栄養士・栄養士及び施設間同士の栄養・食事情報提供の促しを行う。

・各種公開講座開催 ・ホームページの充実 ・栄養青森21発行（2回）

・「栄養の日・栄養週間」イベントおよび参画

その他の事業（相互扶助等事業）

1. 会員向け研修会の開催

2. JDA-DATの組織強化、スタッフスキルアップ研修

管理事業 本会は、公益目的事業を実施する団体であり、法人運営は目的を達成する基盤として、責任ある執行、健全な財務運営にある。令和3年度も適切な法人運営を行う。(通常総会・理事会)

令和3年度 事業計画日程

月	日	曜日	
4	15 24	木 土	令和2年度事業及び会計監査 【県栄事務所】 第1回理事会 【リンクステーションホール青森】
5	16 22・23	日 土・日	日本栄養士会 第1回諮問会議 【Web会議】 青森県栄養士会定時総会ならびに栄養学術研究会 【リンクステーションホール青森】
6	12 26 27	土 土 日	第2回理事会 【リンクステーションホール青森】 生涯教育研修会 【リンクステーションホール青森】 日本栄養士会定時総会 【Web会議】
7	17	土	生涯教育研修会 【リンクステーションホール青森】
8	1 1～7 1～31	土	広報誌「栄養青森21」発行 栄養の日（4日） 栄養週間（1～7日） 令和3年度全国栄養士大会 【 オンライン 】 北海道・東北地区栄養士会長会議 【 未定 】
9	4 11 23	土 土 木	生涯教育研修会 【リンクステーションホール青森】 第3回理事会 【リンクステーションホール青森】 生涯教育研修会 【リンクステーションホール青森】
10	16	土	生涯教育研修会 【リンクステーションホール青森】
11	14	日	中間監査 【県栄事務所】 秋の研修会（職域研修会、生涯教育研修会、初任者研修会同時開催） 【リンクステーションホール青森】
12	4 18	土 土	ヤクルト委託事業「健康づくり提唱のつどい」 【リンクステーションホール青森】 第4回理事会 【リンクステーションホール青森】 東京栄養サミット2021 【 未定 】
1			
2	1 19	月 土	広報誌「栄養青森21」発行 日本栄養士会 第2回諮問会議 【Web会議】
3	19	土	管理栄養士国家試験 第5回理事会 【リンクステーションホール青森】 管理栄養士国家試験合格発表
通年			減塩プロジェクト （各地区健康イベント、減塩親子料理教室、減塩レシピコンクール） 栄養ケア活動支援整備事業 後期高齢者医療保健事業 栄養ケア・ステーション ・アスリートプログラムサービス ・特定保健指導（青森市） ・低栄養予防事業（平川市） ・岩木健康推進プロジェクト健診 等 JDA-DAT活動

